

農村環境の活用推進事業



事業総額 164,677円 事業対象経費 150,358円 補助金額 150,000円

補助金利用内訳：消耗品費、委託料等に使用

■事業の目的

本地域では、水路のワンド工や水路・水田魚道等の環境配慮施設の設置やその維持管理に努めており、生きもの観察会の開催等、生物多様性の保全活動に取り組んでいる。また、これまで取り組んできた農村環境の保全活動をさらに推進するとともに、農村環境を活用した体験型の交流活動を実施していくことで農業並びに集落の活性化に資することを目的としていく。

■事業報告

【内容】

- ・交流型生きもの観察会
常盤小学校3年生 69名、5年生 47名が参加
耕起・代かき作業、生きもの観察会と草取り作業、脱穀作業
- ・ナマズ、魚道モニタリング
モニタリング実施、ワンド泥上げ、ビオトープ点検・整備
- ・ビオトープ管理指導、生きもの調査指導
- ・ブランド農産物の開発
サトイモ、キクイモの生産・普及、ナマズ米の生産拡大
ピンクうどんの開発、活動報告会

【効果】

- ・地域の魅力を子どもたちに伝えることにより、自分たちもその魅力を再認識して農業など地域の活性化につなげることができました。
- ・地域の人々の生きものに対する関心も高まってきており、活動に対して協力してくれる人も増え、地域コミュニティの面でも効果がありました。

■課題等

- ・新型コロナウイルスの発生により、田植え作業、芋煮会等の取りやめ、活動報告会も地域住民全体から役員中心になってしまったことは残念でした。

◆ここがポイント！

地域資源を活かした活性化活動がポイントです。生き物を通じた活動によって世代間交流が行われ、地域の皆さんコミュニティ活動への参画意識が向上していると感じます。これからも継続して活動を続けてください。